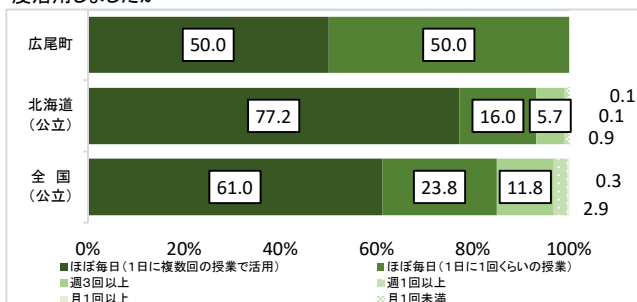


○ 質問調査の状況

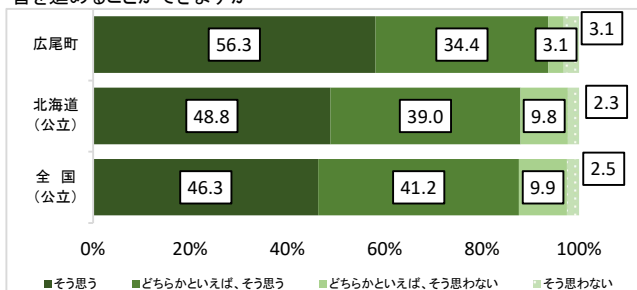
小学校 ＜学校質問＞

生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、授業でどの程度活用しましたか



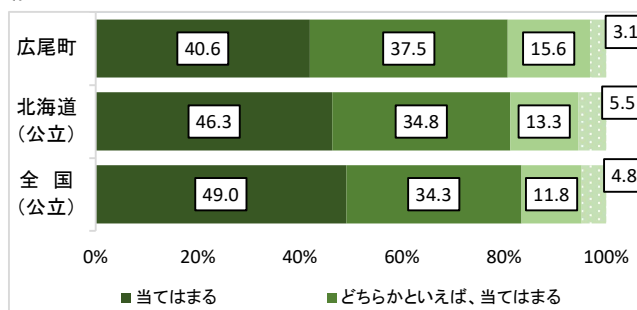
小学校 ＜児童質問＞

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用し、友達と協力しながら学習を進めることができますか



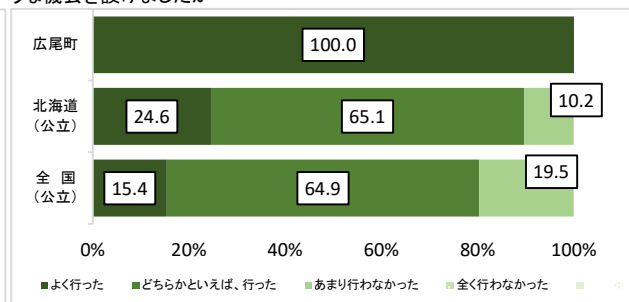
小学校 ＜児童生徒質問＞

算数[数学]の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか



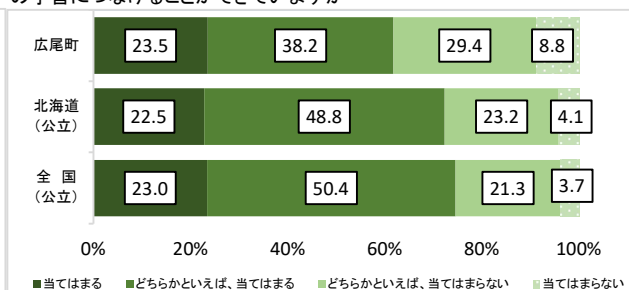
中学校 ＜学校質問＞

各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか

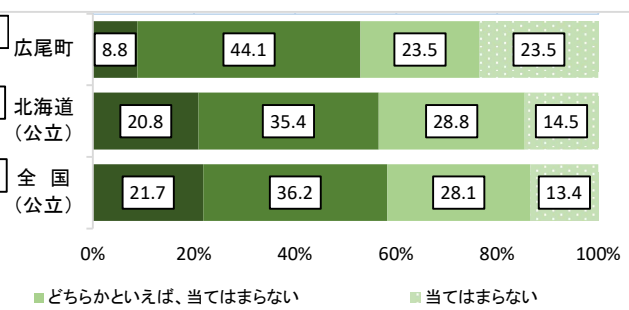


中学校 ＜生徒質問＞

学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができますか



中学校



○ 調査結果の分析

- ・ 小学校において、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器を、ほぼ毎日使用したことにより、PC・タブレットなどのICT機器を活用し、友達と協力しながら学習を進めることができると回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
- ・ 中学校において、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けたことにより、学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができたと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
- ・ 小学校算数及び中学校数学の平均正答率が全国及び全道を下回っている状況は、算数[数学]の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていると回答した児童生徒の割合が全国及び全道を下回っていることが、要因の一つとして考えられる。

○ 今後の改善方策

- ・ ウェルビーイングに係る主観的認識のエビデンス把握に基づく子どもの姿を共通の視点とした教育活動の検証
- ・ 主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善の推進、目的を明確にした言語活動の充実
- ・ 1人1台端末を活用した学習指導の充実